

国立大学法人群馬大学病院コンプライアンス委員会(第2回)議事概要

- 【日 時】 平成28年3月29日(火) 17時から18時50分
- 【場 所】 ホテルメトロポリタン高崎 6階うぐいす
- 【出席委員】 和泉委員長, 國土, 月岡, 児玉, 天野, 西山, 篠塚の各委員
- 【本学出席者】 田村病院長, 後藤理事, 好本病院コンプライアンス推進室長ほか

議事に先立ち, 病院コンプライアンス委員会の成立要件を満たしていることを確認した。

I 審議事項

1. コンプライアンス推進計画案について

(1) 外科診療体制改善計画

好本病院コンプライアンス推進室長から, 資料1に基づき, 外科診療センターの現状及び課題, 並びに今後の外科診療センターの体制整備改善計画の説明があった。

外科診療体制の整備状況の確認及び医学系研究科の教育研究組織の改組計画により教育・研究・医療体制のねじれの解消が図られていることの確認を行った。

(2) 医療安全管理体制強化計画

好本病院コンプライアンス推進室長から, 資料2に基づき, 安全管理体制の見直し・再構築の現状報告及び今後の医療安全管理体制強化計画の説明があった。

速やかで効率的な報告体制の整備計画及び職員からの意見を広く聴く仕組みの拡充として, 従前の意見箱のほかに電子掲示板システムの整備を予定していることを確認した。

2. 医学部附属病院における教育・研修の企画・管理について

好本病院コンプライアンス推進室長から, 資料3に基づき, 平成27年度に実施した職員に対する教育・研修実績及び平成28年度の教育・研修予定について説明があった。また, 医学生に対する医療倫理・医療安全関係の教育内容について, 過去3年間の変遷及び平成28年度以降の予定について説明があった。

実績及び計画を確認し, 特に, 患者さん・家族との意志疎通・コミュニケーション研修を全職種に拡大していくこと, 患者さん・家族の声を聴く研修を学生だけでなく職員も対象に実施すること, 及び医師の保険診療に関する研修の参加率を高めることを病院コンプライアンス推進室長に要請した。

II 報告事項

1. 医学部附属病院の改善に向けた具体的取組の進捗状況について

委員長から、医学部附属病院の改善に向けた取組の進捗状況は、明日の病院改革委員会において報告される予定である旨報告があり、5月下旬に予定されている病院改革委員会の最終提言の後に、本委員会で病院の改善について評価していくことを確認した。

次回は、9月頃に開催し、病院改革委員会の最終提言をうけての病院の改善状況及び教育・研修の実施状況の審査を行うこととした。

以上